

プロのトレーニングで集中的に学習、ニュースリリースの基礎を一から学ぶ

ニュースリリース作成講座

初級者向け

2025年10月9日(木)

ポイントを知るだけで大きな変化！
メディアに
取り上げられる
リリースには
「書き方の法則」が
あります。

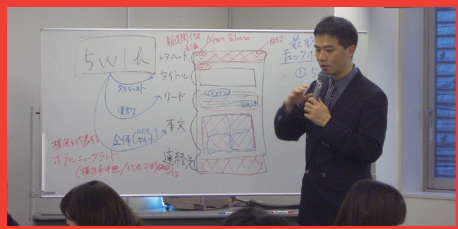
96%

の受講者が「有意義だった」と答えています。

5段階評価で「5:大変有意義だった」「4:有意義だった」を回答した割合を示しています。

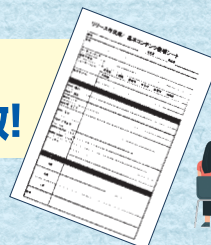
講師による添削付き

参加された方限定で、講師があなたの作成したリリースを添削いたします。



メディアが「これは取り上げないと」を感じるフレーズが作れる！
書き始める前の準備方法が学べる！
迷った時の指標が明確になる！
メディアへのアプローチ方法も身に付く！
これだけはやってはいけない、
リリースのタブーがわかる！

オリジナルシートを
使った個人ワーク多数！



東京会場開催
(南青山)
&
オンライン(ZOOM)



KAIGI GROUP
Ecosystem for Growth and Innovation in the Digital Age



講座の特徴

リリース作成の初心者でも、基礎から 応用まで無理なく学べるカリキュラム

ニュースリリースに関する基本的な知識の習得を目的としておりますので、広報担当者となって間もない方や、広報ではないがニュースリリースを書くことになった方などにお薦めの講座です。またプロが体系立てて作成したカリキュラムですので、「今まで自己流でリリースを作成しているが正しい形式を改めて一から学びたい」という方も多く受講しています。

自分でリリースを作成する力を 多彩な演習を通じて徹底的に身に付ける

講座では、前半にニュースリリースに関する基礎知識を学んだあと、後半は小テストや演習を何度も繰り返していきます。そのため、納得しながら一つひとつのノウハウを体得し、自らニュースリリースを作成する力を育ててことができます。

メディアへのアプローチ方法など 「書く」以外の必要なスキルも広く学ぶ

講義では、「いかにメディアの目に留まるリリースを書くか」という点だけでなく、メディアの種類の把握や、メディアへのアプローチ方法まで、ニュースリリースに関わる総合的なスキルを磨いていきます。また、PR視点を養うために普段からできるトレーニング術などについてもお教えしますので、長期的なスキルアップを目指す方にも役立つ内容となっています。

修了生の声

すぐに実践したいポイントをたくさん聞くことができて良かった。他の人と意見を出し合いながらの講義は、自分では気付かないところを発見できて良い勉強になった。

(ホテル 営業部)

訴求ポイントや目的のはっきりしていないコミュニケーションが多いので、リリース作成シートをリリースだけでなく広告や SP でも活用したい。

(旅行会社 マーケティング)

短い時間の中で小テストや演習が含まれていて実践的でした。

(情報通信会社 通信事業部)

広報概論から学ぶことができたので、理解がしやすかったです。これまで全く異なる仕事をしてきたため、広報の基礎はもちろん、リリースの書き方も悩まがらいたのが、だいぶ整理されました。

(市役所 広報)

良いニュースリリースは、 「メディアが取り上げたくなる ポイント」を確実に押さえています

Webメディア、テレビ、新聞、雑誌、ラジオー。

メディアに自社の商品情報や企業情報が好意的に取り上げられれば、商品の売上や企業イメージが大きくアップし、企業活動に大きな変化が生まれることは周知の事実です。

そのため、多くの企業が「商品の認知拡大」「イベントの周知」「企業ブランドの向上」などを目的にPR活動を実施、その第一歩としてニュースリリースを作成し、発信しようと試みています。しかし、闇雲に書くだけではなかなか記事にならず、「本当に意味があるのか」と悩む声も聞かれます。

実は、取り上げられやすいニュースリリースには法則があります。メディア側が「これは取り上げなければ」と感じるツボを押えれば、採用される可能性も高まります。ニュースリリース作成講座では、そのポイントを学んだ上で、実際にリリース作成トレーニングを行い、プロのフィードバックを受けることによってメディアの目を引くリリースの書き方を習得します。

- ▶ コロナを経てメディアの情報がより一層、重要視されるように…
- ▶ ニュースリリースを発信する担当者も年々増加…

**ライバルが多い今だからこそ、
学びたい！**

多彩な演習資料は全て講座限定！ 持ち帰った翌日から役立ちます。

※教室開催時の様子

Step1

事例研究

企業のニュースリリースと、実際に掲載された記事と事例にポイントを学びます。



Step2

個人
ワーク

リリース良し悪し比較

良いリリース事例と悪いリリース事例を見比べながらポイントを学びます。



Step3

個人
ワーク

リリース間違い探し

間違いがあるリリースを題材に、リリースの注意点を押さえます。



Step4

個人
ワーク

タイトル付けトレーニング

メディアの目を引く上で重要なタイトルの作成法を新聞記事を用いて練習します。

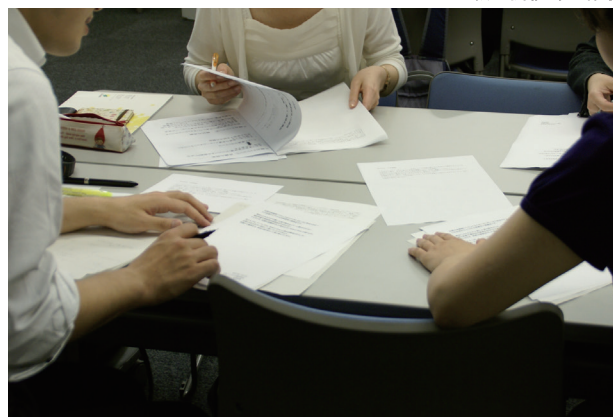


Step5

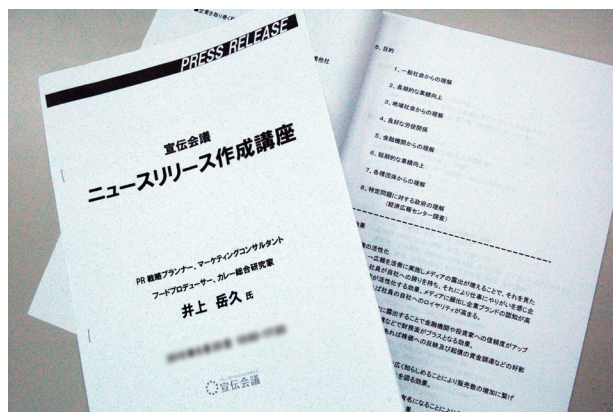
個人
ワーク

リリース作成演習

オリジナルワークシートを活用し、実際にリリースを作成します。



「ニュースリリース作成講座」ではニュースリリースに関する著書を持つPR戦略プランナーの井上岳久氏が講義を行います。ベーシックな知識から、井上氏が専門的な視点で選んだ最新事例の解説まで多くの事例に触れることができます。また、講義の半分は個人ワーク演習で構成されています。学んだことを即実践することで、明日から活用できるスキルを身に付けます。



今まで「こんなリリースにならない」と思っていたこともリリースとして書いてみたいと思いました。バリューを見出すのが仕事なんだと思いました。

(建設会社 経営企画部)

同じニュースでも、リリースの書き方ひとつで伝わるもの、伝わらないものと大きな差が出ることを実感し、今後自身がリリースを作成する際に意識してしっかりと作っていいと思いました。

(化学 IR 広報)

読者に読ませるリリースのポイントが分かりました。また、常に記者に記事を書いてもらうという視点を持つことの重要性に気がきました。

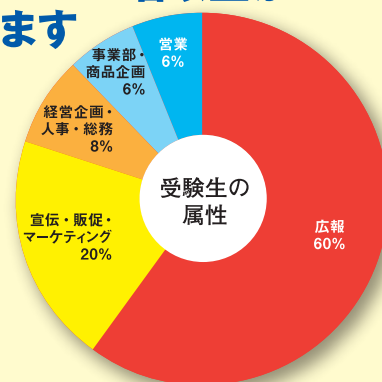
(メーカー 宣伝部)

今まで自己流で書いていたが、この講座でリリースを書く上での基本的な用語やレイアウトを分かりやすく説明していただいたので非常に参考になった。長く難しい文章を書く傾向にあるので、ターゲットを絞ることを実践したいと思う。

(省庁 広報室)

これまで1100名以上が 学んでいます

これまで50回以上実施されたニュースリリース講座。修了生数は1100名を超えています。受講生の属性は約6割が広報系の部署の方ですが、残りの4割は総務・人事・営業などの部門でリリース作成を業務としている方々です。



カリキュラム

時間	テーマ	講義内容
10:00 ～ 12:00	リリース概論 ニュースリリースの必要性／ニュースリリースの基本／スキーム	PR活動を行う上で欠かせないものでありながら、担当者だけのノウハウとして溜め込まれやすいPR（業務）の基礎について学びます。PRの概論からニュースリリースの基本、メディアへのアプローチ法、PR担当者に求められるスキル、社外へのPRを行う上で必要となる考え方で、ニュースリリース作成に必要な知識を中心にお伝えします。
	簡易テスト ネタ・コンテンツの切り口／ネタ・コンテンツの事例紹介	
13:00 ～ 15:00	事例研究 タイトル付けトレーニング	コロナ禍以前・以降に発行された様々なリリースをブロの視点で比較することにより、「良いリリース」と「悪いリリース」を判断する視点を身につけます。メディアが取り上げたいくなるネタや情報の切り口について学んだ上で、「事例研究」「タイトル付けトレーニング」など、実践的なトレーニングを行い、ニュースリリース作成に必要なスキルを養います。
	良いリリースと悪いリリースの比較	
15:20 ～ 17:30	ニュースリリース作成演習 課題発表／個人ワーク／グループワーク／グループ発表／総括	実際に与えられたテーマを題材にリリースを作成し、第1部・第2部で習得した知識の定着を図ります。コンセプトや作成意図を含めたプレゼンテーションをしていただき、講師によるフィードバックを行います。メディアの目を引く、という視点でポイントを絞った評価や改善点を得ることで、一定の指針を身につける訓練をします。

※受講者特典として、皆様が作成されたリリースを1部、講師の井上氏が無料で添削いたします。ご準備ください。※内容・日程・講師は変更となる場合があります。予めご了承ください。

講師プロフィール



井上 岳久氏
井上戦略 PR コンサルティング事務所代表／PR 戦略プランナー／マーケティングコンサルタント
元横浜カレミュージアム・プロデューサー。横浜カレミュージアムの立ち上げから携わる。2002年11月にプロデューサーに就任し、入館者数減少に悩む同館を復活に導く。06年11月に退任。PRを主体としたマーケティング戦略を用いてV字カーブで復活を果たしフードテーマパークNo1の座に成長させた。年間100以上ものイベントを実施し1週間に2回以上界の第1人者として自らテレビ、新聞、雑誌など1年間に100以上の媒体に出演した。著書に、『無料で一億人に知らせる門外不出のPR戦術』（明日香出版）などがある。慶應義塾大学、法政大学卒。中小企業診断士。

関連書籍



月刊『広報会議』の人気連載、先進企業のリリースを講評する「プレスリリース道場」から、優良事例を抜粋した書籍の第2弾です。受講前の予習、受講後の復習にお役立てください。

このような方にお勧めの講座です

- これまでの宣伝活動を一部見直し、新しくPRに力を入れることになった
- 何度か作成しているが、一向にレイアウトが垢抜けない
- 一般的なリリースのフォーマットが分からず、前任者の踏襲ばかりでいつまでたっても自信が持てない
- リリースの作成担当だが、盛り込むべき要素が決まらず、作成に時間がかかり、たまに締切に間に合わないこともある

本講座は
オンデマンド
配信もあります

QRをスキャン

講座概要

- 開催日程：2025年10月9日（木）
- 講義形式：東京会場（南青山）開催 & オンライン（ZOOM）開催
- 講義時間：10:00～17:30
- 受講料金：69,000円（税込 75,900円）※申込金5,000円（税込 5,500円）を含みます
- 受講対象：企業・各種団体の広報担当者

お申込みはWebから またはこちらまで
FAXにてお送りください

03-3475-3033

WEB申込		すぐ受講いただけます	
FAX申込		受講環境の設定に関する手続きのため 1週間ほどお時間がかかります	

ニュースリリース作成講座 お申込者情報記載欄	会社情報	会社名			TEL		
		〒					
		住所					
	申込者様	氏名	所属部署	役職	生年月日		
		Eメール			年	月	日
派遣責任者様	氏名	所属部署	役職	生年月日			
				年	月	日	
	Eメール						
申込形態		①企業申込(請求書を発行します)		②個人申込		③すでに届いてる	

お振込み先 三菱 UFJ 銀行 青山支店 普通 1145602 口座名義:株式会社宣伝会議

※受講は受講者本人に限ります。他人に貸与・譲渡することはできません。尚、同一の講座を別々の方に受講いただくことは禁止としております。※お申込み後のキャンセルは原則承っておりません。※万一、受講前に受講予定の方の参加がなくなってしまう場合は、事務局までお問合せください。同一講座の受講中において、参加者の途中変更はできません。※一旦納入された申込金・受講料は、受講前・受講途中にかかわらず、いかなる理由であっても払い戻しや次期への振り替えはできません。※天候不順によるアクシデントや講師の都合、受講者数が一定数を下回った場合等、諸事情により直前に開講日程が変更・中止となる場合がございます。その際、交通・宿泊費等の保証はできかねますのでご了承ください。※弊社と発注者は互いに協力関係、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約します。万が一、上記に反していることが判明した場合には、直ちに無条件で本契約を解除します。※弊社と同様の教育講座を開催している企業、人材紹介業、受講生への営業・勧誘等を目的とするご受講等に関しましては、審査の上、お申し込みをお断りする場合がございます。また、お申し込みから審査までの間に、ご請求書類の発送など、決済処理の進行が行われる場合がございます。あらかじめご了承ください。※本申込書により宣伝会議が取得した個人情報はお申し込み手続きや各種連絡、講座運営、ダイレクトメールなどの方法で出版物や講座、イベントのご案内等をお送りするために利用します。プライバシーポリシー (https://www.sendenkaigi.com/privacy/) をお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

■お問合せ
株式会社宣伝会議 〒107-8550 東京都港区南青山3丁目11番13号
TEL:03-3475-3030 E-mail:info-educ@sendenkaigi.com https://kaigi-group.com/

KAIGI GROUP
Ecosystem for Growth and Innovation in the Digital Age